

米原市 歴史講座

受講生募集

いつの時代も歴史の表舞台になった近江。その東の要が米原市。
米原市歴史講座では、さまざまな話題を取り上げて「米原らしさ」に
迫っていきます。今年度も「シリーズ石田三成」を盛り込みました。

定員 100人(先着順)
受講料 年間2,000円
※現地研修は別途負担あり
※年間登録制です。



開催日時	内容	講師	会場
5月26日(木) 10時～	【米原の歴史①】米原湊(みなと)を復元する ※彦根藩三湊のひとつ「米原湊」を地図上に復元	市役所 宮崎 幹也	伊吹山文化資料館
6月10日(金) 10時～	■現地研修 遠州流の茶室と小堀遠州の史跡巡り ※長岡で復元修理中の江戸時代の茶室を見学します	榑湖北設計 市歴史文化財保護課	長岡・長浜市
6月23日(木) 10時～	【米原の歴史②】石造物が語る米原 ※冊子をテキストに石の文化財からみた米原の歩みを紹介	市歴史文化財保護課 高橋 順之 <small>のりゆき</small>	伊吹山文化資料館
7月22日(金) 10時～	【米原ゆかりの人①】霊仙三蔵と霊仙山 ※霊仙三蔵と米原の関わり、顕彰活動の歩みと展望	元市文化財保護審議員 江竜 喜之氏 <small>えいりゅう よしゆき</small>	伊吹山文化資料館
8月 9日(火) 10時～	【「山の日」制定記念】近江の山とその特性 ※琵琶湖をとりまく近江の山々。その個性に迫る	県文化財保護協会 大沼 芳幸氏 <small>よしゆき</small>	伊吹山文化資料館
9月29日(木) 10時～	■現地研修【シリーズ石田三成①】三成逃走ルートをとどろ ※関ヶ原から木之本へ、三成の歩みと思いを探る	佐和山城研究会 田附 清子氏 <small>しみづ</small>	長浜市ほか
10月28日(金) 10時～	【米原の街道を歩く】 醒井宿／午前:講義、午後:散策 ※それぞれの顔を持つ米原の宿場。醒井宿とは…	市柏原宿歴史館 谷口 徹	醒 井
11月30日(水) 10時～	【シリーズ石田三成②】大坂城と真田丸 ※石田三成の盟友・信繁の軍略を探る	滋賀県立大学 中井 均氏	伊吹山文化資料館
12月21日(水) 10時～	【米原の民俗】「ふなずし」の歴史 一試食付き— ※味わい深く、歴史も深いふなずしと人の関わり	琵琶湖博物館 橋本 道範氏 <small>みちのり</small>	伊吹山文化資料館
1月27日(金) 10時～	【米原ゆかりの人②】円空仏の魅力 ※生涯12 万体の神仏像を残した円空と伊吹山の関係を探る	安土城考古博物館 山下 立氏 <small>りつ</small>	伊吹山文化資料館
2月16日(木) 10時～	【米原の歴史③】大原を潤す用水「出雲井」 ※古代出雲人が拓いたともいわれる歴史と構造	市歴史文化財保護課 高橋 順之	伊吹山文化資料館
3月 5日(日) 13時～	【埋蔵文化財活用シンポジウム】 霊仙山をめぐる歴史と文化 ※「近江四高山」のひとつ霊仙を紐解きます	未 定	未 定

お問い合わせ・申込先 市教委 歴史文化財保護課(山東庁舎) ☎55-4552 FAX55-4040 ✉rekishi@city.maibara.lg.jp



米原市長 平尾道雄

大河ドラマ「真田丸」で、俳優の山本耕史さん演じる石田三成が4月から登場し、ますます注目されている石田三成。県と米原・彦根・長浜市が連携した3月の三成関連イベントも大変盛り上がりしました。

こうした中、今月号の特集は「石田三成に逢えるまち」と題して、5月14日から始まる「M.E.T.三成展」の紹介です。有名な「三献の茶」の逸話が残り、石田三成と豊臣秀吉の出会いの地である観音寺本坊を会場に、11月末まで開催しますので、市民のみならずもぜひ会場へお越しください。また、観音寺以外にも市内には三成ゆかりの地が多くありますので、この盛り上がりを生かしつつ、三成の人物像とともに米原を広く知っていただけるよう取り組んでまいります。

少し話は変わりますが、今年度の市役所の新規採用職員には、「米原仕事」はチーム仕事、仲間と共に仕事を成し遂げていくことの大切さを私から話しました。

三成の旗印「大一大万大吉」は、一人が皆のために、皆が一人のために働けば、人生は吉となりこの世に平和が訪れる、という意味だそうです。そんな三成の考えは、今、一層輝きを増していると思います。



市政言

